

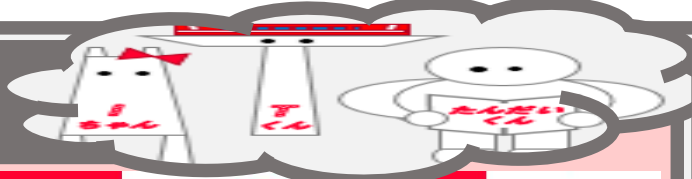
2023  
令和5年7月4日  
第21号  
(通算67号)

IBARAKI Prefectural Junior College of Industrial Technology

# IT短大VIEW!



## 1 就職合格,嬉しい報告!



本校で学ぶIT専門技術と、卒業生の活躍が注目されています。企業に合格した学生は次のとおりです。

- 佐野航平さん (水戸工高卒)
- 五味千怜さん (麻生高卒)
- 原田 悟さん (石岡商高卒) です。



左から 佐野航平さん、五味千怜さん 原田 悟さん

## 3 記事トレ!



本校では、IT専門力に加え、社会人基礎力の向上のために、「記事トレ」を実施しています。新聞を読んで考える事で、読み解く力を育成します。

<記事> 日本経済新聞(2023年6月20日)  
**両陛下、交流和やか**

### ◇要約

●菊池琉雅さん(勝田工高卒)  
インドネシア・ジャカルタ郊外のボゴール宮殿で、ジョコ大統領夫妻との会見や昼食会に天皇、皇后両陛下が臨まれた。

会見や昼食会は終始和やかに進み、両陛下はリラックスした笑顔を見せられた。

### ◇感想

●ディアナ リズキ オクタリナ (インドネシア教育大)

和やかな雰囲気でお互いからの感謝で、両国の相互理解が深まっていると感じた。会見では、治水に関する両国の協力は、将来的にも良いものだと思う。

若者の力で、両国のIT開発や明るい将来に向けて頑張りたい。

●後藤拓斗さん(佐和高卒)

私は、天皇・皇后両陛下がインドネシアでジョコ大統領夫妻と交流を深められることで、インドネシアの優秀な人材が日本に多き来てくれることを期待しています。

それによる国内のIT活動が活発になって欲しいと思います。

●皆川流星さん(勝田工高卒)

他国との交流はこれからの時代とても重要で仲良く話しているのがとても良いことだと思えた。

IT技術者も世界との関わりが大切なので、他国ともこれから仲良くしていきたい。

●絹張哲平さん(麻生高卒)

インドネシアの人口は世界4位で、注目されてる。アジアにあるインドネシアと友好的な関係であることは良いことだと感じている。

また、インドネシアは安全保障の観点からも重要な国である。



### Q1 これからのIT活用と抱負?

- A1 佐野さん「プログラミングが上手い技術者」  
五味さん「地域の人役に立てるIT技術者を目指します」  
原田さん「コミュニケーション能力に長けた技術者」

### Q2 あなたの趣味は?

- A2 佐野さん「カードゲーム」 五味さん「音楽を聴くこと」  
原田さん「VALORANT」

### Q3 本校での学びと成果は?

- A3 佐野さん「プログラムが上達しました」  
五味さん「IT技術を身に付け社会に役立てられるように頑張りたい」  
原田さん「プログラミング力が上がりました」



## 2 運転は細心の注意で!



交通安全のための第一学年集会

6月30日(金)、交通安全のための第一学年集会が開催され、竹内哲也教務課長から、「事故事例のお話と、運転は細心の注意が必要」と訓示がありました。学生からは「車一つで人生が台無しになる恐ろしさを感じた」「運転の際は危険予測と体調管理を万全にして交通事故を無くしたい」と話していました。

## 3 みんなの母校訪問



7月4日(火)、県立友部高等学校(新: 県立IT未来高等学校)を訪問し、卒業生の活躍(資格取得や進路)をお伝えしました。

津賀宗充校長は「新校であるIT未来高校においても、IT短大への進学希望者がいるので、大学校化にも期待したい」とエールを頂きました。



左から 阿部崇教頭 津賀宗充校長 荒井智則教頭

